

未来へと“つながる”新たな第一歩 「水と歴史に織りなされた 安心・快適で元気な清須」を実現



加藤静治市長

平成29年度の市政運営について

平成29年度は、これまで築き上げてきましたまちづくりの成果を基盤として、未来に向かって更なる前進を図っていくために策定した第2次総合計画のスタート年であります。

去る1月10日には、市役所北館が供用開始となり、合併時からの懸案事項でありました本庁方式へと移行いたしました。すべての部署が市役所の北館・南館に集約されたことで、より一体的に業務を行うことができるようになるとともに、高次の機能を備えた災害対策本部室を整備したことにより、迅速な災害対応ができるものと考えております。

この新たな拠点のもと、市民の皆様の利便性を高め、更なる行政サービスの向上に努めてまいります。

一方で、本市を取り巻く環境は、合併時とは大きく変化しており、新たな課題に直面しております。

1点目は、人口減少・少子高齢化であります。本市においては、平成32年をピークとして人口が減少局面を迎えることが予想されており、今の段階から長期的な展望をもって人口減少対策に取り組むことが必要です。

2点目は、平成39年に予定されている東京一名古屋間のリニア中央新幹線の開業です。名古屋駅に至近の本市としては、リニアのもたらす様々なインパクトを積極的にまちづくりに生かしていく必要があります。

3点目は、市町村合併に対する財政措置の終了であります。平成32年度をもって完全に財政措置が終了するため、これまで以上に経営的視点をもって、計画的・効率的な行財政運営が必要となります。

第2次総合計画で掲げる新たな基本理念の「安心」・「快適」の確保に引き続き全力で取り組むとともに、本市の個性である水と歴史を生かした、市の「魅力」を一層感じることができるようしていきたいと考えております。

また、社会経済情勢の変化に的確に対応しながら、行政としての役割を果たしていくために、市民の皆様や企業・団体の皆様との「連携」をこれまで以上に推し進めていく必要があると考えております。加えて若い世代が希望をもって暮らすことができる未来へと「つながる」まちづくりも進めていかなければなりません。

市民の皆様一人ひとりが、自分らしく生き生きと暮らすことができ、地域全体に活気が満ち溢れた「元気な清須」を実現するためには、これまでのまちづくりの歩みを止めることなく、一段と加速させていくことが重要であると考えております。

本市の明るい将来を築いていくため、市民の皆様とともに全職員が一丸となって、第2次総合計画で掲げる政策・施策の推進に全力で取り組んでまいりますので、引き続き市政に対するご理解とご協力をお願いいたします。



本年度予算に盛り込んだ主な新規・拡充等の事業を7つの政策で紹介

安全で安心して暮らせるまちをつくる

- ◇雨水貯留施設の整備〔継続〕
- ◇雨水幹線・管きよの整備〔継続〕
- ◇雨水ポンプ場の長寿命化等の実施〔継続〕
- ◇業務継続計画の策定〔新規〕
- ◇消防団詰所の整備〔新規〕

子育てのしやすいまちをつくる

- ◇産後健診の実施〔新規〕
- ◇子育てコンシェルジュの設置〔新規〕
- ◇一場保育園の仮園舎の整備〔新規〕
- ◇児童福祉施設の適切な維持管理の実施〔継続〕
- ◇小中学校の校舎の長寿命化等改修の推進〔継続〕
- ◇中学校の音楽室等の空調設備の設置〔新規〕
- ◇学校給食アレルギー対応検討会の設置〔新規〕



◆自動遮断機等を整備予定のアンダーパス

豊かなところとからだをはぐくむまちをつくる

- ◇生涯学習推進計画の策定〔新規〕
- ◇公民館施設の適切な維持管理の実施〔継続〕
- ◇はるひ絵画トリエンナーレの開催〔継続〕
- ◇体育施設の適切な維持管理の実施〔継続〕

つながりを大切にするまちをつくる

- ◇市勢要覧の作成〔新規〕
- ◇公共施設長寿命化計画の策定〔継続〕
- ◇介護保険料等のコンビ収納の開始に向けた準備〔拡充〕



◆仮園舎を整備する一場保育園

誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる

- ◇新総合事業の実施〔新規〕
- ◇介護保険事業計画の策定〔新規〕
- ◇障害者福祉計画の策定〔新規〕
- ◇保健事業実施計画等の策定〔新規〕

便利で快適に暮らせるまちをつくる

- ◇都市計画マスタープランの策定〔新規〕
- ◇土地区画整理事業の推進〔継続〕
- ◇名鉄名古屋本線高架事業の推進〔継続〕
- ◇道路・橋梁の計画的な維持管理の推進〔継続〕
- ◇散策路の整備〔新規〕
- ◇アンダーパスへの自動遮断機等の整備〔新規〕
- ◇橋梁の架け替えの推進〔継続〕
- ◇都市公園の整備〔新規〕
- ◇ごみ分別アプリの導入〔新規〕
- ◇斎苑施設の建設の推進〔継続〕

魅力に満ちた活力のあるまちをつくる

- ◇観光情報を発信するICT看板の設置〔新規〕
- ◇消費生活相談窓口の拡充〔拡充〕



◆前回はるひ絵画トリエンナーレの様子